

※医療人キャリアセンターMUSCATはますかっ と病児保育ルームの活動を支援しております。

ますかっ と病児保育ルームはお陰様で開所から2年半が経過しました。  
 ますかっ と病児保育ルームの保育士は病児保育担当、病棟保育担当に分かれています。  
 カンファレンスやシミュレーショントレーニングは共同で行い、医療人キャリアセンターMUSCATと連携し、日々勉強し合う体制を整えています。  
 今後とも、ますかっ と病児保育ルームおよび病棟保育への温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

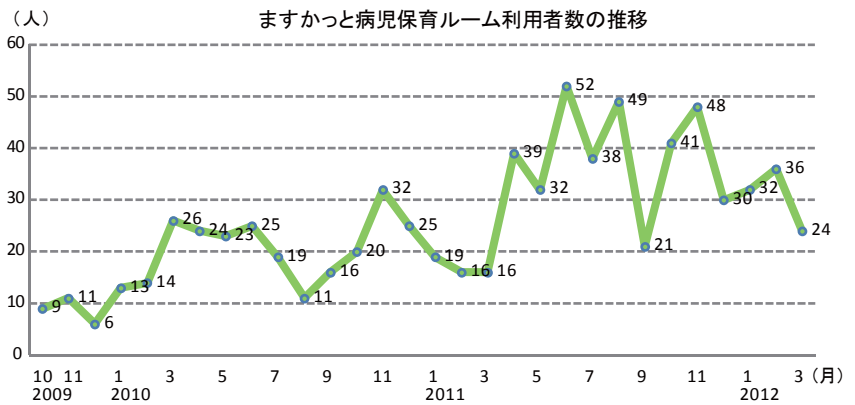
病児保育担当スタッフ



ますかっ と病児保育ルームについて

ますかっ と病児保育ルーム 利用者数について

開所以来、ますかっ と病児保育ルームの利用者数は徐々に増加しております。春先や冬季などの体調の崩しやすい時期に利用が集中する傾向がありますが、受入対象年齢の引き上げやインターネットによる予約状況の確認などの整備を行い、利便性の向上に努めて参りました。今後もさらに皆様にご利用頂きやすい施設となるよう成長していきたいと思っております。



2012年4月  
 病棟保育士（西病棟2階）が  
 増えました！！

■ 自己紹介 ■

保育士の金津有美です。  
 保育士2年目で、分からない事もありますが日々勉強しながら頑張ります。  
 子どもたちの素敵な笑顔がたくさん見られるような保育をしていきたいと思っています。宜しくお願ひ致します。



※2011年4月から1名勤務。合計2名になりました。

緊急時トレーニングを実施しています！！

ますかっ と病児保育ルームではスタッフ教育の一環として、小児科医師を講師に定期的に勉強会や緊急時シミュレーショントレーニングを行っています。



働くお父さん、お母さんが大切なお子様を安心してお預けいただけるよう、スタッフ一丸となり、日頃から訓練を重ねています。

病児保育担当スタッフからのひとこと

食べることは毎日くり返されるあたり前の生活であるために、その重要性を忘れがちですが人間として生きる力を育む大切な営みです。食育が大切と言われますが、具体的にはどの様なことをすればいいのでしょうか？

栄養のバランスを考えることも大切ですが、ただ空腹を満たすことだけでなく、家族みんなで食事をとり楽しくておいしいものだと感じることも大切です。

～ますかっ と病児保育ルームの給食では～  
 楽しい雰囲気食べるようにしていますが、子どもの体調に合わせて無理なく食べる様に声かけをしています。中には嫌いな食べ物がでたりしますが、保育士が食べる真似をしたりお友達に食べさせてもらったりしています。ちょっとした工夫・気分転換で子どもたちは食べたりします！

保育士 岡

予約状況をご確認いただけます

携帯電話からは下記バーコードを読み取って下さい。



予約状況が携帯やインターネットから確認できるブログを開設しました。是非ご活用ください!!

パソコンからは...

<http://www.okayama-muscat.jp/okayama/blog/>

ますかっ と病児保育ルーム (岡山大学次世代育成支援室/医療人キャリアセンターMUSCAT)

岡山大学病院歯科外来棟3階 tel&fax: 086-235-7301

予約・問合せ：月曜日～金曜日 / 8時～18時まで (開室は17時30分まで)

ホームページ：<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jinji/diversity/jisedai/muscat1.html>



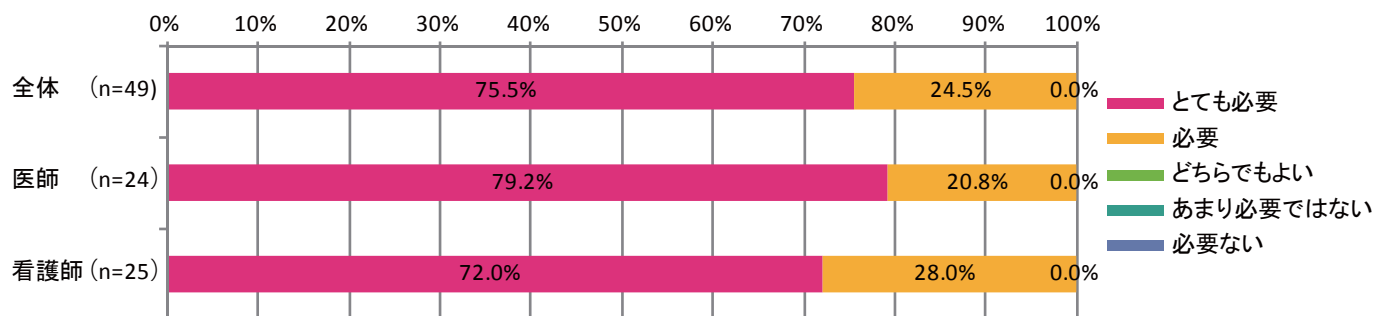
## 病棟保育士についてのアンケート集計 (一部抜粋)

岡山大学病院小児病棟西2階(44床)に初めて保育士が1名配置されてから一年が経過したことを機に、平成24年3月に一年間の活動評価と今後の保育の在り方を検討することを目的として、保育士と同じ医療現場のスタッフである小児病棟(小児科、小児神経科、小児外科)の医師40名と看護師31名、合計71名を対象としたアンケートを行いました。

回収率は医師24名(60.0%)、看護師25名(80.6%)、全体で49名(69.0%)でした。御協力を賜りました皆さまには、心より御礼申し上げます。

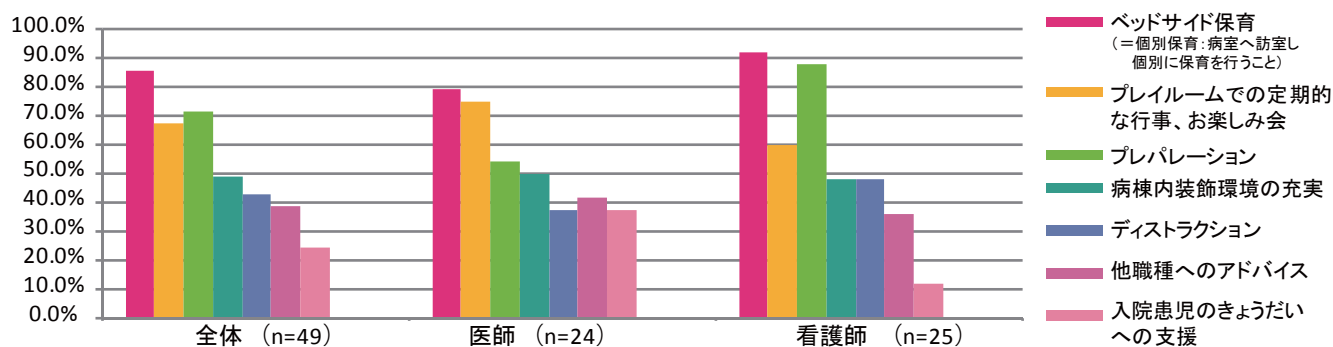
Q 病気や障害のある子どもの医療に保育士は必要だと思いますか。

図1



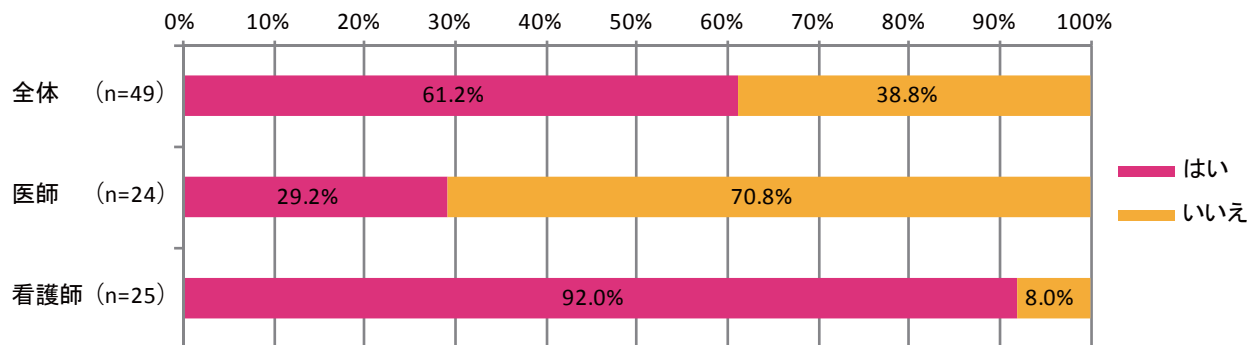
Q 保育活動の内容として、プレイルームでの保育の他に、どのような保育活動が必要だと思いますか。(複数回答可)

図2



Q あなたは、保育士と連携をしていますか。

図3



アンケート結果では、全ての回答者から病気や障害のある子どもの医療に保育士が必要であるというご意見を頂きました(図1)。保育活動の内容では、プレイルーム保育の他にどのような保育活動として、医師・看護師ともに「ベッドサイド保育」が最も必要と感じていましたが、看護師は次いで「プレパレーション」(88.0%)であるのに対し、医師は「プレイルームでの定期的な行事、お楽しみ会」(75.0%)の順となりました(図2)。保育士と連携をしているかとの間については、「はい」61.2%、「いいえ」38.8%であり、職種別で見ると、「はい」と回答した看護師23名(92.0%)、医師7名(29.2%)であり、岡山大学小児病棟における保育士と他職種との連携については医師との連携がまだ不十分であることが判明しました。今後多職種連携を密にしていきたいと、保育士のカンファレンスへの参加や口頭での情報交換等、積極的なアプローチを行っていきたくと考えております。

ますかっと病児保育ルーム (岡山大学次世代育成支援室/医療人キャリアセンターMUSCAT)

岡山大学病院歯科外来棟3階 tel&fax:086-235-7301

予約・問合せ: 月曜日~金曜日/8時~18時まで(開室は17時30分まで)

ホームページ: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/jinji/diversity/jisedai/muscat1.html>

随時  
事前登録  
受付中!